



第42号

発行日

2015年9月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin



一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

▶秋分の日はお墓参りの日

石屋やめますか? いや、 「お墓参りの日」を広めましょう!!!

Let's
お墓参り

今の仕事内容や受注量に満足していますでしょうか? 日本石材産業協会では約9割の会員が「お墓」に関わる何かしらの商売をしています。6月の総会や懇親会などで、皆様の声を聞く限り「お墓」の未来に向けての展望があまり明るいものではないように感じられます。その中で最も多いのが「古墓処理」についてであり、新規に建立する石塔の受注は減少しているとのとでした。昨年夏の朝日新聞が報じた「継がれず無縁、さまよう墓石不法投棄続々、墓の墓場も」という記事。この記事が出た後、マスコミ各社がこぞってこの「古墓処理」の問題を取り上げ一躍「墓じまい」ということが世間を席巻することになったと思われます。また、一部異業種からは、「お墓はなくてもだいじょうぶ」なる小冊子が発刊され、ますます「墓離れ」が加速しているのではないのでしょうか?

現代における社会構造の変化に伴い、ある程度の「古墓処理」と「新規石塔の受注減」は覚悟せざるを得ないものであったとしても、昨今の「お墓不要論」まで一般化してしまうと我々業界は消えて無くなるのでは…と考えさせられます。日本石材産業協会では一昨年、秋分の日を「お墓参りの日」に制定し日本記念日協会へ登録しました。これはひとりでも多くの方にお墓参りをしていただき、お墓参りのよさを実感していただくことで、よりお墓の必要性を感じていただく目論みも含まれております。会員が全国規模でこの「お墓参りの日」を広めることで、一般生活者の意識がお墓回帰に向かい「お墓参りするのには石塔が必要」とされ、自ずと新規石塔の受注増につながるのではないのでしょうか? そして、この業界の未来も少し変わってくると考えています。[広報委員 青木秀敏]



A2サイズ ポスター 絶賛発売中

「あしたを歩く」復興モニュメント贈呈式

2015年7月15日(水) 福島県川内村

福島県双葉郡川内村の施設「あれこれ市場」にて復興モニュメント「あしたを歩く」を(一社)日本石材産業協会から川内村に寄付する贈呈式が行われました。当会から射場会長、佐藤副会長、福川副会長、二上委員長、また彫刻を手掛けた浅賀正治氏が出席しました。このモニュメントは川内村で採掘されている滝根みかげで、去る3月に上野恩賜公園にて行われたNIPPON石博に展示され、イベント終了後、川内村に移設されていました。

モニュメントに刻まれた「あしたを歩く」という言葉は、復興庁職員として川内村で働いている東郷知沙様によるもので、遠い未来は考えず、まず今日より明日が良くなるようにと毎日頑張っている村民を見て考えられた言葉です。遠藤村長によると現在、約3,000人の村民のうち、2,714人が帰村し生活しており、また小中学校に通う子供は68人とのことです。震災直後に比べ、だいぶ村民が帰ってきたとはいえ、閉まっている店舗も数々ある光景を拝見すると、本当の復興にはまだまだ時間がかかりそうな印象でした。このように石をとおして人々の励みになることは石産協、また石材業界で営む私共としても大変有意義で誇らしい限りです。[広報委員 望月秀康]



川内村長 遠藤雄幸 様



真鍮をくくりつけるセレモニー

Let's
お墓参り

ishiiku
石工男子
49Dc

石工男子プロジェクト、始動!!

たくさんのエントリーありがとうございます! 選抜エントリーの一部をご紹介します!



Check it out!

そして、石工男子専用Facebookページも開設しました!!!!
<https://www.facebook.com/ikdjsia>

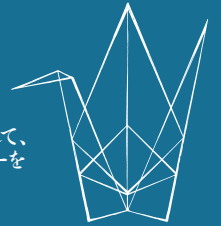
ぜひ皆さまの“いいね!”と投稿シェアをお願いいたします。
こちらは、一般向け協会HP“お墓の窓口”にリンクしています。

広報担当者よりコメント たくさんのエントリーありがとうございます! これより協会内やSNS、各誌媒体などでリリースを進めてまいります。石工の魂の仕事をどんどん発信し、より広く多くの方に、石工のかけこよさを知ってもらいましょう! (今回掲載しきれなかった方は次号でご紹介させていただきます。)

▶ライト版石工エントリーも募集開始!

あなたの街の、あなたの会社の、カッコいい石工画像や様々な仕事内容、作業風景などを、その場でパシャリ! 主にfacebookなどSNSでの掲載をしていきます。エントリーは office@japan-stone.org 広報石工男子宛へ今すぐ!
※審査のち、内容は修正させていただく場合がございますのでご了承ください。詳しくは、facebook内ソーシャルメディアポリシーをご参照ください。

PRAY for (ONE) 小さな祈りのプロジェクト



対談2

全日本宗教用具協同組合 常任理事

(一社)日本石材産業協会 広報委員長

保志康徳氏 × 上野國光

参加団体から代表して、お二人のインタビューをご紹介します。



全日本宗教用具協同組合常任理事
保志康徳氏

▶PRAY for (ONE)の今後の予定について教えてください。

保志 海外の方へのお土産として、空港での折り紙の販売や、海外発信のためのホームページの英語版を検討しています。また、シンポジウムの開催も考えています。プロモーションビデオの販売や企業サポーターについても、どんどん広げていきたいと思っています。プロモーションビデオについては、地方のテレビ局枠として15秒での製作要望があるため、15秒版を検討しています。

上野 企業サポーターについては、ビッグネームにもお願いしたいですね。宗教団体だけではなくて、日本全国、もっと言えば世界の企業にも参加していただいて、このプロジェクトの輪を広げていければ最高ですね。

保志 企業サポーターへのアナウンスとしては、リーフレット(*)、申込書(*)、B2サイズポスターを製作しました。活用していただければ良いと思います。

保志・上野 このプロジェクトのゴールは、命の尊さや故人を敬う気持ちの大切さに気づいてもらう事にあります。そして、その「拠り所としてのお墓や仏壇、葬儀」の大切さを見直してほしいと思っています。このプロジェクトによって、次の世代の人が夢を持てる活動にしていきたいですね。そして皆さん、まずはPRAY for (ONE)のホームページにアクセスしてください!!



石産協広報委員長 上野國光

▶▶▶<http://prayforone.jp/>

*文中にありますリーフレット一式を同封いたしますので是非ご覧ください。また、ポスター無料配布中です(送料着払い)。事務局までご連絡ください。

近畿地区支部長会議

定時総会実行委員会「足洗い」の儀

2015年7月28日(火)

7月28日、研修も兼ねて定時総会の「足洗い」を行いました。参加者は16名。研修先は京都を代表する「鞍馬石」の採石場です。採石場への道は細く険しく、タクシーを途中で降りて軽トラの荷台に分乗して向かいました。鞍馬石の学名は花こう閃緑岩。主に庭園材料として使われており、表面の絶妙な錆び具合は茶道の侘びさびの世界には欠かせない貴重な存在です。研修後は貴船の川床で文字通りの「足洗い」を行いました。近畿地区の結束が一層高まった実りある1日でした。



軽トラで移動中



近畿地区からの参加者

新入会員紹介 会員数:1278名(2015年8月19日現在)

宮城県	秋田県	岐阜県	兵庫県	愛媛県
(株)佐藤新作石材 会員代表:佐藤健一 設立:平成9年11月 業種:墓石	 (有)田口石材 会員代表:田口順一 設立:昭和61年 業種:墓石	 (有)吉祥 会員代表:中井義景 設立:平成9年2月 業種:墓石	 (株)中野石材 会員代表:中野真兼 設立:昭和45年4月 業種:墓石	(有)オリタ栄石材 会員代表:光藤大生 設立:昭和41年2月 業種:採石

事業案内 2015 9月~11月

石産協の行事はgoogleカレンダーにて公開しています。支部の活動などもご覧いただけますので是非ご利用ください。URLは石産協ホームページの新着情報からご確認ください。

9月16日(水) 東京都 第4回正副会長会議	10月3日(土) 東京・大垣・大阪 建築石材アドバイザー試験 (応募は締め切りました。)	10月20日(火) 東京都 第2回理事会	11月10日(木) 東京都 第5回正副会長会議	11月16日(月)・17日(火) 岡山県倉敷市 中国四国地区全体会議
---------------------------	--	-------------------------	----------------------------	---------------------------------------

委員会・部会活動 9月~11月

9月15日(火) 輸入卸商部会	9月16日(水) 建築環境部会	9月25日(金) お墓ディレクター委員会	10月5日(月) 広報委員会	10月21日(水) 墓石部会	10月21日(水) お墓ディレクター委員会
-----------------	-----------------	----------------------	----------------	----------------	-----------------------

お墓ディレクターNEWS

「終活フェスタ 2015 in 東京」に出展 2015年9月25日(土)・26日(日)

東京都大田区産業プラザPioにて日本最大級の終活イベント「終活フェスタ 2015 in 東京」が開催されます。昨年に続き、お墓ディレクター委員会もブース出展し、一般生活者へ向けて日本石材産業協会とお墓ディレクターのPRをはじめ、お墓やご供養の大切さの普及に努めます。前回のイベント来場者数は1日で3,200人以上。最近、「墓じまい」「墓離れ」が今後さらに増えるという報道を耳にしますが、本当にそうなのか。今、消費者が何を望み、何を考えているのかなど“生の声”を聞ける大きなチャンスなので、市場動向をリアル体験し、今後の活動に生かしていきたいと思ひます。また、他業種も多く参加されているので、終活をどのように事業に組み込んで展開しているのかなども研究できます。今回は会期が2日ありますので、ご興味のある方は是非会場に足を運んでみてください。[お墓ディレクター委員 小野純子]



終活フェスタ詳細はこちら! <http://www.shukatsu-fesuta.com/>

経産省資源エネルギー庁 採石法施工業務研修への参加

7月1日(水)経済産業省経済産業局と地方自治体の採石法担当職員の知識向上を図り、採石行政の的確な遂行を図ることを目的とする研修で、毎年恒例となっています。太田副会長は「石材産業の現状と課題」をテーマとし、砕石と採石(墓石用石材)の製品用途や採掘方法の違い、現状と課題などを講演しました。我々の仕事は地域とかかわりを持つことが多く、自治体窓口の方に正しい情報を伝えるため、今後も継続していきます。



採石・原石部会担当副会長 太田 元氏 研修の様子

▶お墓100年プロジェクト



日本石材産業協会賞決定! 「おじいちゃんとお話し中」

祖母、母、子ども4世代でお墓参りに行きました。みんなが拝む姿を見て息子もまねっこ。何回も何回もおじいちゃんに向かって「まんまんちゃんした!」と拝みます。何をお願いしているのかな?? おじいちゃん、これからも私たちを見守ってね。そして息子が元気ですくすく育ちますよう見守ってね。またみんなで会いに来るね。

第5回 石材加工講習会@東京 2015年8月31日(月)

石神井公園区民交流センターと(株)井口石材にて、人気のある加工講習会を採石・加工・関連部会の共同事業として行いました。今回の勉強会は、「東西の石工。職人のこだわり」をテーマに加工部会長である坂口登氏自らが、真壁の石職人として登場し、庵治の石職人・大川 弘展氏と素材厳選の仕方、切削や研磨に対する考え方、道具に関するこだわりを述べ、熱いバトルを交わしました。午後からは、前回も好評だった「現場における研磨と補修の仕方」を体験型実技研修として行いました。34名の講習会参加は、勉強会にて石職人が繰り広げる「あつ〜いバトル」に耳を傾け、研修会においては、講師の丁寧な研磨指導に満足した様子でした。今後も加工講習会は、全国各地で一部の内容を変更しながら継続開催を計画しています。[採石原石部会 部会長 友常千秋]



トークバトル! 東西の石工

